

おおくろ **今月の寺ともさん** **大黒** 歯科医院院長 **大黒** 義明さん おおくろ よしあき



今月の寺ともさんは、高松町で歯科医院の院長さんをなさっている大黒義明さんです。大黒さんは、高校生の頃銀行員だったお父様に勧められ歯医者さんになろうと決意されました。「歯医者さんになるまでも大変。なってからも大変」とご本人が仰る通り、歯学部を卒業し高松市内の歯科医院で2年程修行して26歳の時、何も無いところからの独立開業を果たしたのでした。

当初は、歯科衛生士さんや歯科技工士さんなど何名かのスタッフで、毎日60人～70人もの患者さんの診察をしておられたのだとか。凄い人数ですね。

ただここ数年は、量から質への転換期を迎えています。今では、大黒さんをあつく信頼する患者さんが残って下さって、20年来、30年来のお付き合いが続いているのです。もちろんそんな長期間にわたる虫歯がある訳ではなくて、歯の汚れを取り去るお手入れやメンテナンスに来られるのです。週に1回来る方はもちろんのこと、毎日来院する方も数名いらっしゃるそうです。近年は、お口の中のケアをする方が増えているのだとか。

大黒さんに歯科医としてのポリシーをお尋ねすると、「日々の診療をつつがなく終えるのが一番です」とお答え頂きました。平凡とも受けとめることもできますが、苦勞した大黒さんならではの含蓄のある言葉に聞こえました。開院当時の精神的にきつかった頃、ストレス解消のための晩酌で一時期「カーネルサンダース」と自称するほど太ったらしいのですが、大病を患うこともなく10年前から取り組んだダイエットの甲斐あって、今はとってもスマートです。晩酌のあてを日々作ってくれる奥さんと丈夫な身体に生んでくれたご両親に素直に感謝し、あと20年細く長く頑張ると意気込みを語って下さいました。取材中、奥様から初めて聞くというねぎらいの言葉もあり感動的でした。お仕事も夫婦仲も、長く続きますようにお祈りします。

***** **ご自慢のペットちゃん** *****



名前：フク
性別：♂
お年：3か月
種類：白とサバトラ
好物：刺身・ミルク
住所：香西さん宅(高松市)
性格：わんぱく
苦手：掃除機・ドライヤー

エピソード：段ボール置き場に捨てられて弱り切っていたところを連れて帰ったのがフクくんです。生後2週間足らずの頃、他の兄弟もいなくて1匹だけだったので人に捨てられたみたいなのです。当初弱り切っていましたが、大事にお手当してもらったので今は好奇心いっぱい走り回っています。また甘噛みを含めてとにかくよく噛みまます。もう傷だらけです。トイレに入っていると、一緒に入ろうとするなど、とってもわんぱくなフクくんです。

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

***** **総代さん便り** *****

総代の川崎です。お盆も過ぎましたがまだ暑い日々が続いています。今年の夏は今までの経験を超える最高気温が35度超の日が何日も続きました。私の家の近くを流れる周辺の用水路には、上流の水路で繁茂し、剥離して流れてきた板状の水藻が大量に押し寄せてきています。そこで、水があふれないように水路掃除に追われています。今までにはなかったことです。原因は、気温の上昇や水の富栄養化などが考えられます。ジャンボタニシの大発生と合わせて高松の水田地帯にも難題がやってきています。

門徒の皆様にも何かと新しい異変などがきていませんか。

